

高崎健康福祉大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト

① 申請番号	高崎健康大倫第 2111 号
② 研究課題名	卒前教育における動作解析の講義において、卒業生がゲスト講師として参加することの効果検証
③ 研究対象者及び対象期間と研究責任者	<p>【対象者および対象期間】 2016 年～2019 年に理学療法学科 3 年生開講科目「動作解析学」を受講していた学生</p> <p>【研究責任者】 中川和昌（保健医療学部理学療法学科）</p>
④ 研究の目的・概要	<p>理学療法士にとって、動作をみてその現象を分析・解析する能力は非常に重要であり、理学療法士が臨床上の思考過程を立てていく上でも欠かせない能力である。本学科では動作解析学の講義が 3 年次に組み込まれており、平成 28 年度よりゲスト講師として 2～3 名の卒業生を招聘する試みを実践している。今回、その卒業生をゲスト講師として招聘した講義の効果検証の足掛かりとして、講義後の学生に対して聴取していたアンケート結果を解析し、その効果に関して検討することを目的とする。</p>
⑤ 利用または提供する情報の項目	対象者に対し、該当講義終了後に聴取したアンケート調査の内容に関して分析する。
⑥ 本研究から生じる個人への利益・不利益	本研究から生じる個人への利益・不利益は特別存在しない。
⑦ 情報利用の目的・方法及びその範囲	アンケートのタイミングは全授業終了後で、本来ゲスト講師に対するフィードバック用として聴取したものであったが、その際に研究利用に関しては口頭及び書面上で説明し、紙面上で同意を取ったうえでアンケートを実施している。
⑧ 個人情報の取り扱い	アンケートは無記名として、個人情報が分からない状態で提出できるように配慮し、提出をもって本アンケート調査に同意する旨を説明した上で提出。
⑨ 費用の負担および情報・研究成果の公開	本研究に要する費用は特になく、対象者の負担も全く発生しない。 完成した研究成果が発表するに値すると考えられた際は、理学療法学や教育学に関連した学会、シンポジウム、論文などにおいて公表する。
⑩ 利益相反および研究から生じる知的財産権の帰属	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等は存在しない。 本研究では、研究から生じる知的財産権が生じる予定はない。
⑪ 資料・情報の管理について責任を有するもの	高崎健康福祉大学 保健医療学部 理学療法学科 准教授 中川 和昌
⑫ お問い合わせ先	もし本研究についての疑問がある場合は下記へお申し出ください。 TEL: 027-352-1291（代表） 中川和昌